

平成25年度 当初予算

一般会計予算規模
122億7,000万円

平成25年度一般会計当初予算の総額は、歳入歳出それぞれ122億7,000万円で、前年度と比較して3億9,000万円、3.1%の減となりました。

これは、国の緊急経済対策に対応し、事業の前倒しを行ったこと、昨年実施したあわら消防署庁舎建設事業や各小学校プール改修事業、市民武道館耐震補強・改修事業が完了したことなどによるものです。

平成25年度当初予算に計上を予定したもので事業の前倒しを行い、平成25年3月補正予算に計上した事業費総額は約11億4,700万円で、これらを加えた予算総額134億1,700万円との比較では、7億5,700万円、6.0%の増となります。



各表の数値及び構成比は、原則として表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

各会計の当初予算規模

区 分	平成25年度	平成24年度	対前年比	
	当初予算額 A	当初予算額 B	増減額 C = A - B	増減率 (C)/(B × 100)
一般会計 (市の基本的な行政サービスの経費を収支する会計)	122億7,000万円	126億6,000万円	3億9,000万円	3.1%
特別会計 (保険料など特定の収入で特定の支出に充てる会計。収入の使い道が決まっているため一般会計とは分けています。)				
国民健康保険特別会計	31億8,530万円	31億8,130万円	400万円	0.1%
後期高齢者医療特別会計	2億8,900万円	2億8,650万円	250万円	0.9%
産業団地整備事業特別会計	558万円	516万円	43万円	8.2%
農業者労働災害共済特別会計	507万円	509万円	2万円	0.4%
小 計	34億8,495万円	34億7,805万円	690万円	0.2%
企業会計 (一般の会社と同じように、独立の収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計)				
水道事業会計	10億9,432万円	10億7,680万円	1,752万円	1.6%
工業用水道事業会計	1,059万円	1,059万円	-	-
公共下水道事業会計	22億7,907万円	24億3,204万円	1億5,297万円	6.3%
農業集落排水事業会計	7,884万円	7,938万円	54万円	0.7%
小 計	34億6,282万円	35億9,881万円	3,599万円	3.8%
芦原温泉上水道財産区水道事業会計 (旧芦原町内の特定区域(財産区)の水道事業にかかる会計)	1億8,062万円	1億9,287万円	1,224万円	6.3%
合 計	193億9,839万円	199億2,972万円	5億3,133万円	2.7%

財政調整基金(市の貯金)

市の貯金である財政調整基金については、合併当初(平成15年度末)は5億4,507万円でしたが、財政の健全化に努めながら合併による優遇措置が縮小される平成26年度以降に備えて積極的な積立を行った結果、平成24年度末には約4.2倍の23億400万円となる見込みです。

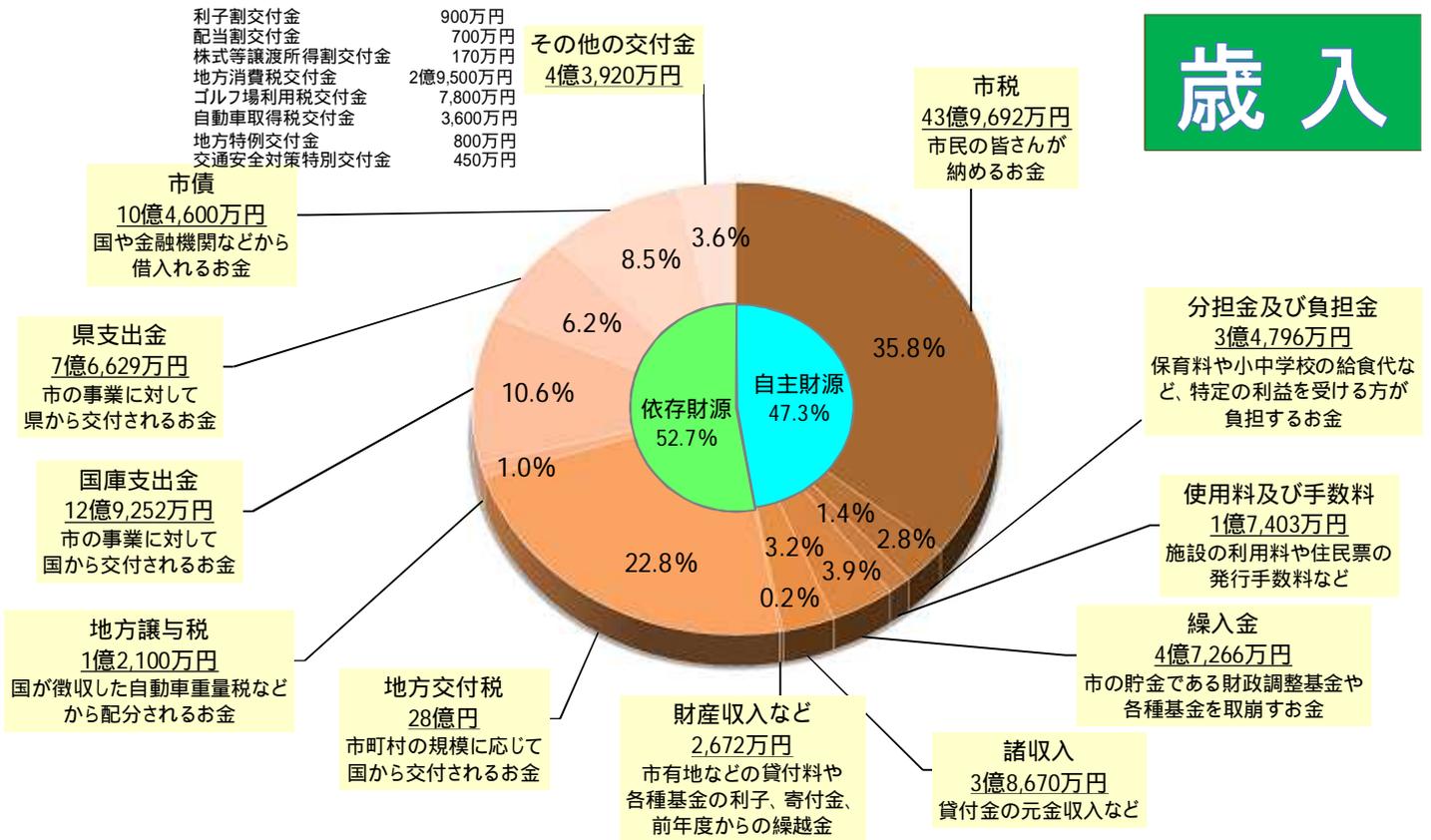


市債残高(市の借金)

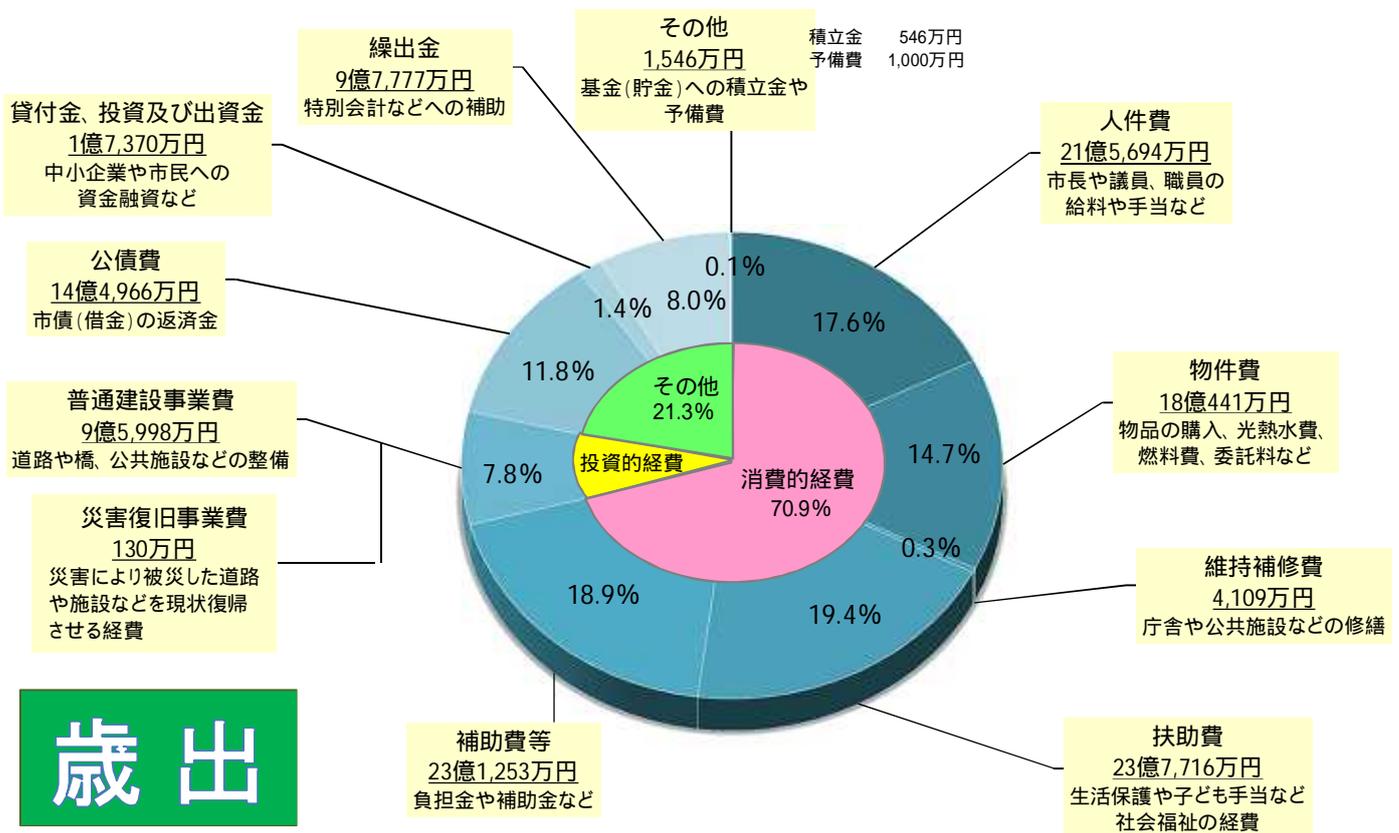
市の借金である市債については、平成22年度以降、特に平成24年度において急激に増えています。これは、複合福祉施設整備事業やあわら消防署庁舎建設事業、給食センター整備事業などの大規模な工事が重なった事に加え、国の緊急経済対策により平成25年度の事業を前倒しで実施したためです。償還額の一部もしくは全部が交付税に算入される優遇債(合併特例債など)を積極的に活用しています。



歳入



一般会計予算規模 122億7,000万円



歳出

歳出を目的別で分類した予算額と市民一人当たりの予算額

目的名称	説明	主な事業	予算額	市民一人当たり
民生費	児童、高齢者、心身障害者などの社会福祉施設の管理運営や生活保護などにかかる経費です。	児童手当支給事業 保育所・幼稚園運営事業 障害者自立支援給付事業 生活保護給付事業 介護保険事業	41億 1,001万円	137,142円
教育費	学校や体育施設の建設・管理、生涯学習、文化財保護などにかかる経費です。	給食センター整備事業 放課後子どもプラン推進事業 複合生涯学習施設整備費 創作の森事業 通学援助経費	15億 8,771万円	52,978円
公債費	道路や施設を整備する際に、国や金融機関から借り入れた市債(借金)の返済金です。	借入償還元金 借入償還利子	14億 4,966万円	48,372円
土木費	道路・河川・住宅・公園などの各種公共施設の整備や、これらの施設の維持管理にかかる経費です。	道路一般改良舗装事業 芦原温泉駅周辺整備事業 公営住宅長寿命化事業 県道道路改良事業負担金 除雪対策経費	13億 5,757万円	45,299円
総務費	庁舎などの管理、財政管理、市税の賦課徴収、戸籍住民基本台帳、防犯対策、選挙など市役所の全般的な仕事にかかる経費です。	区長会経費 庁舎管理経費 広報番組等制作事業 デマンド交通運行事業 戸籍住民基本台帳経費	12億 2,210万円	40,779円
衛生費	環境対策、ごみ処理、妊婦・乳児健診、予防接種などにかかる経費です。	塵芥処理広域行政経費 ごみ処理事業 保健事業 妊婦・乳児健康診査事業 予防接種事業	8億 2,635万円	27,574円
消防費	地震、火災、風水害の災害対策や消防施設にかかる経費です。	嶺北消防組合負担金 消防施設整備経費 防災経費 防災訓練事業 水防訓練事業	5億 1,831万円	17,295円
商工費	商工業の振興、観光推進、企業誘致などにかかる経費です。	市中小企業振興資金預託金 市商工会運営事業補助金 観光推進事業 セントピアあわら管理経費 ふるさと創造プロジェクト事業	4億 4,574万円	14,873円
農林水産業費	農林水産業の振興や農道・排水施設の整備などにかかる経費です。	農地・水保全管理支払交付金事業 鳥獣害防止総合対策事業 環境保全型農業支援事業 土地改良等整備事業 おいしい福井米づくり事業	4億 4,538万円	14,861円
議会費	議員の報酬や議会の運営などにかかる経費です。	議員人件費 議会運営議員調査活動事業 議会事務局経費	1億 8,282万円	6,100円
労働費	雇用対策や市民への生活資金の融資などにかかる経費です。	緊急雇用創出事業 市シルバー人材センター運営補助金 勤労青少年ホ - ム管理経費 市民生活安定資金預託金 勤労者住宅資金利子補給金	1億 758万円	3,590円
その他 ・災害復旧費 ・諸支出金 ・予備費	災害により被災した道路や施設などの復旧にかかる経費、各種基金(貯金)の積立金や緊急に支出を要する場合に備える予備費です。	道路橋りょう災害復旧事業 河川災害復旧事業 農地災害復旧(単独)事業 農業用施設災害復旧(単独)事業 林業施設災害復旧(単独)事業	1,677万円	560円
合計			122億7,000万円	409,423円

平成25年3月1日現在の住民基本台帳人口(29,969人)で計算しています。

当初予算を家計簿に例えると

平成25年度の当初予算122億7,000万円をわかりやすく3,000分の1に置き換えて家計簿にしました。

1年間の収入		
基本給与 (市税)	146万 5,638円	自分で稼いだお金 (自主財源) 193万4,999円 (全体の47.3%)
諸手当 (分担金及び負担金)	11万 5,988円	
副業収入 (使用料及び手数料)	5万 8,011円	
預金の取り崩し (繰入金)	15万 7,554円	
臨時収入など (寄付金、財産収入、諸収入、繰越金)	13万 7,808円	
親などからの仕送りや援助 (交付税・国県補助金等)	180万 6,335円	他から調達してきたお金 (依存財源) 215万5,001円 (全体の52.7%)
銀行からの借入れ (市債)	34万 8,666円	
合計	409万円	

1年間の支出		
食費 (人件費)	71万 8,979円	消費的経費 (支出の効果が単年度または短期間で終わり 後年度に形を残さない経費) 328万1,196円 (全体の80.2%)
医療費 (扶助費)	79万 2,385円	
光熱水費・消耗品費など (物件費)	60万 1,468円	
子どもへの仕送りなど (補助費等・貸付金・出資金・繰出金)	115万 4,668円	
家・車などの修繕費 (維持補修費)	1万 3,696円	
家などの増改築 (普通建設事業費)	31万 9,995円	投資的経費 (施設や道路などの建設のように形が将来 に残るものにかかる経費) 31万9,995円 (全体の7.8%)
借金返済 (公債費)	48万 3,221円	その他の経費 48万8,809円 (全体の12.0%)
貯金 (積立金)	1,821円	
その他緊急用 (予備費・災害復旧費)	3,767円	
合計	409万円	

年間の収入をみると、親からの仕送りに頼っていることがわかります。また、銀行からの借入れも毎年行っています。今後は、親からの仕送りや借入れの依存を少なくし、基本給与や諸手当、副業収入の増に努めるとともに、なるべく支出を抑えていくことが必要と考えます。

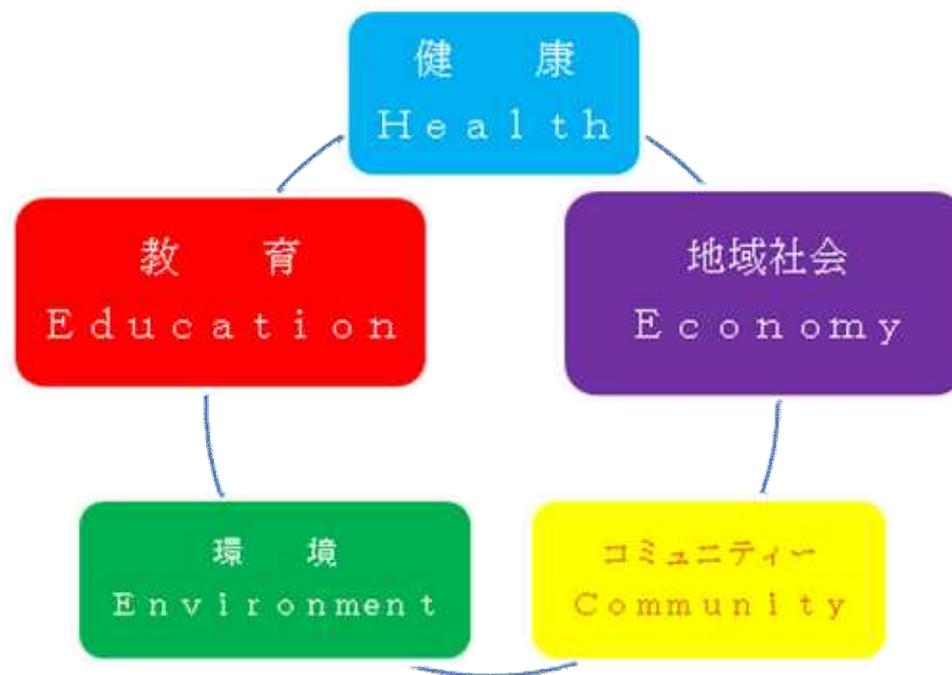
年間の支出では、食費や医療費、借金返済など、支出が義務づけられている経費が約半分を占めています。これまで、食費や光熱水費・消耗品費などを切り詰めて家計をやりくりしてきましたが、今後もより一層の努力が必要です。

HEECE 構想事業

市では、重点政策である「若い世代が住み、生き、育てたくなるまち」を実現するため、平成 22 年度から H E E C E 構想事業を展開しています。平成 25 年度当初予算では、H E E C E 構想の取組みとして、健康、教育、環境、コミュニティ、経済産業の各分野において、約 1 億 7,473 万 6 千円を計上しました。

H E E C E とは、「健康」の H e a l t h、「教育」の E d u c a t i o n、「環境」の E n v i r o n m e n t、「地域社会」の C o m m u n i t y、「経済産業」の E c o n o m y からそれぞれの頭文字をとったあわら市オリジナルのことばです。

まちの活力は、そこに集い、暮らす人々の活気に比例する。こうした活気と活力を増進させるため、H E E C E 構想を前面に掲げながら、「健康」「教育」「環境」の各視点からこれを深化させるとともに、施策の基盤となる「地域社会」と「経済産業」の強化を図っていきます。



健康 Health

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
1	子どもたちに食べさせたいお弁当レシピコンテスト	<ul style="list-style-type: none"> あわら市産の食材を使用した簡単でおいしい手作りお弁当レシピのコンテストを開催 審査の対象は、保育所部門・小学生部門・中学生部門 一次審査(書類審査) レシピ、写真により審査で、入賞作品5点を選定 二次審査(最終審査) 書類審査を通過した5点について、試食等を実施 	152千円	健康長寿課 政策課 農林水産課 子育て支援課 教育総務課 文化学習課
2	子どものための「簡単クッキング教室」	<ul style="list-style-type: none"> 新給食センター内の食育研修センターを活用して、子育て中の母親等を対象とする簡単クッキング・おやつ作り教室を開催 就学前の子どもとその保護者を対象として、給食センター見学会及び給食の試食会を実施 	28千円	子育て支援課
3	あわらの健康「食べ・歩き」おばあちゃんの味の日	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙などで毎月25日のおばあちゃんの味の日をPR 各保・幼・小・中学校で給食メニューに採用 子育て支援センターにおける試食会の開催 健康づくりモデル地区などで行う料理教室のメニューに採用 	72千円	健康長寿課 政策課 子育て支援課 農林水産課 教育総務課 文化学習課
4	あわらの健康「食べ・歩き」チャレンジウォーク「日本列島縦断にチャレンジ」	<ul style="list-style-type: none"> 2人1チームで登録者を募集し、1年間かけて日本列島縦断のウォーキングに挑戦 登録できるのは100チーム200人で、登録したチームには歩数計を貸与 1年後、達成したチームには、貸し出した万歩計を交付するほか、記念品として市の特産品を贈呈 	340千円	健康長寿課
5	健康づくりサポーターによる健康づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> 健康な市民を募集し地域における健康づくりのリーダーとして活動する健康づくりサポーターとして養成 健康づくりモデル地区の指定 過去にモデル地区に指定した27区を健康づくり推進地区に指定し、健康づくりサポーターを中心とした健康づくり事業の継続実践を支援 	1,480千円	健康長寿課
6	子ども医療費助成	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに係る医療費助成の対象年齢を中学生まで拡充 助成内容 通院 1診療当たり月額500円を超えた額を助成 入院 日額500円×8日(上限) 	67,400千円	子育て支援課
7	北潟湖ウォーキングフェスティバル	<ul style="list-style-type: none"> 会場:北潟湖畔公園 3コース(5km・12km・15km) 運如の道吉崎街道ウォーキング 日本海と北潟湖展望ウォーキング レイクサイド花菖蒲ウォーキング 	300千円	観光商工課
8	巡回型“チャレンジ・ザ・ニュースポーツ”	<ul style="list-style-type: none"> 体育協会の支部ごとにスポーツ推進員が軽スポーツ教室を実施 ニュースポーツの普及と運動や健康増進を啓発 	200千円	スポーツ課

NEECE補助
スタンダード対象

NEECE補助
スタンダード対象

NEECE補助
スタンダード対象

NEECE補助
スタンダード対象



教育 Education

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
9	たくましい保育	・登園時のかけっこ、マラソン、雑巾がけ ・ワーク教室…読み、書き、数 ・音楽教室…歌、楽器等	660千円	子育て支援課
10	第3子以降の保育料無料化	・県のすくすく保育支援事業を拡大し、世帯の第3子以降の保育料(3歳児以降)を無料化	20,147千円 1,188千円	子育て支援課 教育総務課
11	おばあちゃんの保育応援	・公立の保育所・幼稚園において、高齢者が保育業務に補助的に関わる。 朝7:30～8:30の当園時の保育補助 夕方17:00～19:00のお迎え時の保育補助 月1回の職員会議(13:00～15:00)における保育補助	1,154千円	子育て支援課
12	放課後子どもプラン	・保護者が昼間いない児童に空き教室等を利用して遊びや生活の場を提供 ・地域住民等の参画を得て、全児童を対象に、勉強、スポーツ、文化活動などの交流活動を実施	36,209千円	文化学習課
13	わくわくアートスクール	・金津創作の森において、小学校4年・5年生を対象に陶芸体験を、中学1年生を対象にガラス体験をそれぞれ実施 ・その他、鑑賞プログラムとして野外作品鑑賞やアートコアで開催される企画展鑑賞を実施	504千円	教育総務課



環境 Environment

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
14	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">HEECE構想 スタンプラリー対象</div> エコと自然のポータルプロジェクト スタンプラリー対象 ・エコファミリープラン ・グリーンカーテン	入づくり、組織づくりプロジェクト ・エコ市民会議事業の推進 ・環境展、環境学習講座等の開催 ・HPやCATV、市広報を活用した環境情報の発信 生活環境プロジェクト ・エコファミリープラン、エコオフィスプランの普及 ・グリーンカーテン事業の推進 ・ごみの減量化と分別収集の促進 ・一般家庭への太陽光発電導入の推進 地域の自然(お宝)保全・創出プロジェクト ・里山や北潟湖などの地域環境を保全するため各種団体の育成と連携 廃プラスチックの分別収集の推進	23,545千円	市民生活課
15	北潟湖水質浄化プロジェクト	・地域住民や漁業協同組合、市、県等による協議会組織を立ち上げ、北潟湖の水質浄化計画のプランニングと実践活動を展開	373千円	市民生活課
16	あわらの今・昔 懐かしの写真コレクション	・あわらの市の過去の風景や暮らしの様子がわかる写真を募集 ・一般公募と併せて、過去の写真を保有している人から借用してアーカイブ化 ・撮影期間の制限は設けず、数年前でも風景や景観に変化があれば可 ・自然地形や町並み、都市施設のほか、祭りや冠婚葬祭、食生活など生活風習の変化がわかる写真も推奨 ・記録・保存した写真を一般公開などすることで、あわらの市の歴史や生活文化を共有するとともに、市民の財産・宝として次世代へ継承	321千円	建設課



コミュニティ Community

	事業名	事業内容	事業費	担当課名
17	市民活動サポート助成金	<ul style="list-style-type: none"> 市内の団体が行うまちづくり事業の提案に基づき、20万円を限度に助成金を交付 書類及び公開のプレゼンテーションによる審査で選定 財源は、ふるさとあわらサポート基金に寄せられた寄附金のうち、その使途が市長に委任されているものを充当 	600千円	政策課
18	広報キッズ	<ul style="list-style-type: none"> 広報あわらに、平易な表現でルビを振ったキッズページを新設し、市政に関する話題、情報等を分かりやすく提供 		政策課
19	HEECE構想スタンプラリー	<ul style="list-style-type: none"> HEECE構想事業のうち参加者募集型の7つ事業においてスタンプラリーを実施し、全部集めた市民にはもれなく、3以上のスタンプを集めた市民に記念品を贈呈 	35千円	政策課
20	あわらSPAコン	<ul style="list-style-type: none"> 5月から6月の土曜日に、あわら市で街コンを開催(1日) 市、観光協会、商工会等であわらコン実行委員会を立ち上げ 対象者は20歳以上の独身男女各150人 	1,000千円	観光商工課
21	メルマガDE情報発信	<ul style="list-style-type: none"> メールマガジン配信システムを利用し、各課からの情報を、情報提供を希望する市民に携帯電話のメールで迅速に伝える。 平成24年度に配信しているコンテンツ <ul style="list-style-type: none"> 災害・緊急情報 子どもの安心・安全 若者就活支援 観光・イベント 子育て 	882千円	政策課
22	あわら市役所Facebook	<ul style="list-style-type: none"> 庁内の運営グループにより、毎日市のページに新しい情報の提供を行う。 		政策課
23	災害情報テレフォンサービス	<ul style="list-style-type: none"> 防災無線の放送が聞き取りにくい場合等に、電話での照会に対し、自動応答で直前の放送内容を案内する防災テレフォンサービスを実施 	5,133千円	総務課
24	地域ぐるみの防災組織づくり	<ul style="list-style-type: none"> 自治会単位での自主防災組織の設立を促進 設立した組織に対し各種支援策を実施 	1,200千円	総務課
25	郷土・伝承教室	<ul style="list-style-type: none"> 地区に伝承されている言い伝えや昔話、遊び、料理、風習など地元人等を講師に教室を開催 放課後子どもクラブや放課後子ども教室、小学校等を中心に開催 	170千円	文化学習課
26	ふるさと再発見の集い	<ul style="list-style-type: none"> 地域の言い伝えや伝統、歴史、風習などに関わる事業内容を実施 地区内での多世代の交流型事業を実施 	293千円	文化学習課



経済産業 *Economy*

HEECE 特別
スキャンナリ対応

事業名	事業内容	事業費	担当課名
27 あわらスイーツマルシェ	・秋の行楽期の土曜日及び日曜日の2日間にわたり、にぎわい交流広場や隣接駐車場を利用してスイーツマルシェを開催するとともに、周辺地域や金津本陣 IKOSSAなどで関連イベントを開催する。	4,600千円	観光商工課
28 あわらスマイルサポート	・JR 芦原温泉駅にポーター2名を配置 ・利用客の荷物運搬支援、高齢者及び身障者の介助、観光やイベント等の各種案内、ごみ拾いを実施	5,950千円	観光商工課
29 大切にしたい会社をサポート	・社会貢献している企業に対し助成金を支給 障害者、高齢者の通勤費助成(デマンドタクシー料金 200円/回) 障害者雇用促進助成 市内の障害者を雇用した市内事業者に対し助成金を支給。対象の労働者1人につき50,000円	300千円	観光商工課
30 地元での就職支援	・ホームページや広報あわら、メールマガジン、市Facebookページで、市内企業の採用情報や市内で働く人、就活イベント情報、各種支援施設等を紹介		観光商工課
31 あわら市マイスター	・おもてなしハンドブックの作成・配布とおもてなし検定を実施し、あわら市マイスターを育成 ・25年度までに合格者300人以上を目指し、合格者のなかから、観光ボランティアガイドやまち歩きガイドを育成 ・先進地視察の実施	500千円	観光商工課



優

地球と生き物がともに生きる 優しさあふれるまち (環境保全)

塵芥処理広域行政経費

2億 7,843万円

市民生活課



福井坂井地区広域市町村圏事務組合の清掃センター及び余熱館の運営管理などに対する負担金です。

財源内訳	国		主な経費	清掃センターの運営管理に対する負担金	1億 6,249万円
	県			塵芥処理施設建設に対する負担金	9,021万円
	市債			最終処分場の管理に対する負担金	1,721万円
	市	2億 7,843万円		余熱館の運営に対する負担金	852万円
他					

ごみ処理事業

1億 5,904万円

市民生活課



一般廃棄物と資源ごみの分別収集や不法投棄物の回収に係る経費です。平成24年10月より廃プラスチック容器包装の分別収集も開始しました。

財源内訳	国		主な経費	一般廃棄物収集委託料	7,061万円
	県			資源ごみ収集委託料	3,845万円
	市債			資源回収奨励事業補助金	830万円
	市	8,592万円		金属製粗大ごみ収集委託料	490万円
他	7,312万円		廃プラスチック処分委託料	390万円	

環境衛生広域行政経費

5,899万円

市民生活課



あわら市と坂井市で坂井地区広域連合を構成し、このうち浄化槽汚泥やし尿などの汚泥処理施設等の運営管理に対する経費(環境衛生費分)、三国町池上にある「代官山斎苑」及び「代官山墓地」の運営に対する経費(葬祭費分)を負担するものです。

財源内訳	国		主な経費	坂井地区広域連合負担金(環境衛生費分)	3,967万円
	県			坂井地区広域連合負担金(葬祭費分)	1,932万円
	市債				
	市	5,899万円			
他					

公害対策経費

505万円

市民生活課



公害対策のために、臭気、河川水質等の各種測定を行います。

財源内訳	国		主な経費	公害測定調査委託料	259万円
	県			ダイオキシン類測定委託料	105万円
	市債			カラス捕獲檻設置工事費	80万円
	市	505万円		カラス捕獲委託料	31万円
他			カラス処分委託料	23万円	

循環型社会推進事業

388万円

市民生活課



生産 消費 廃棄(処理) 再利用 生産といった、資源が循環して活用される循環型社会の推進を目指し、太陽光発電導入やあわら市エコ市民会議などに対して補助金の交付を行います。

財源内訳	国		主な経費	太陽光発電導入促進事業補助金	318万円
	県			エコ会議補助金	60万円
	市債			環境福井推進協議会負担金	10万円
	市	388万円			
他					

悠 生涯を通して健やかに生きる 悠々元気のまち (保健・福祉・社会保障)

私立保育所・私立幼稚園運営事業 7億 239万円 子育て支援課



市内9つの私立保育所・幼稚園(伊井、金津東、細呂木、妙安寺、白藤、善久寺、芦原、本荘、北湯)の運営にかかる経費です。
措置委託料は、国で定められた単価を基に算出されます。また、延長保育や一時保育、障害児保育などの様々な保育の実施に対して補助金を交付します。

財源内訳	国	7,631万円	主な経費	私立保育所措置委託料	4億 5,600万円
	県	5,447万円		私立幼稚園措置委託料	1億 5,700万円
	市債			保育対策等促進事業費補助金	4,100万円
	市	4億 2,606万円		送迎バス運行事業補助金	2,380万円
	他	1億 4,555万円		金津東保育所改修工事	440万円

【新規】児童手当支給事業 4億 5,587万円 子育て支援課



次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、児童を養育する者に手当を支給する事業です。
対象:0歳から中学3年生の児童
手当額:0歳から3歳未満は15,000円、3歳から中学3年生は10,000円(第3子以降は3歳から小学6年生まで15,000円)ただし所得制限を超える場合は1人5,000円/月となります。

財源内訳	国	3億 1,630万円	主な経費	児童手当支給費	4億 5,540万円
	県	6,955万円		郵便料	43万円
	市債			印刷費(封筒)	4万円
	市	7,002万円			
他					

障害者自立支援給付事業 4億 5,193万円 福祉課



障害のある方が、地域で自立した生活が送れるように、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付(ホームヘルプや短期入所、施設入所支援など)」、自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付(自立支援就労移行支援など)」、補装具の給付などの助成があります。

財源内訳	国	2億 2,561万円	主な経費	介護給付費	3億 987万円
	県	1億 1,281万円		訓練等給付費	1億 2,800万円
	市債			補装具給付費	750万円
	市	1億 1,351万円		自立支援医療給付費	590万円
	他			共同処理支払事務手数料(国保連合会)	66万円

坂井地区広域連合負担金(共通費・介護保険費) 4億 866万円 健康長寿課



あわら市と坂井市で坂井地区広域連合を構成し、このうち介護が必要な方へのサービス・サポートなど介護保険事業分の負担金です。

財源内訳	国		主な経費	坂井地区広域連合負担金	4億 866万円
	県			(共通費・介護保険費)	
	市債				
	市	4億 866万円			
他					

後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金 3億 4,440万円 健康長寿課



後期高齢者医療広域連合療養給付費とは、あわら市後期高齢者被保険者(75歳以上の方々と65~74歳で障害のある方)の医療費から病院の窓口で支払う個人負担分を差し引いた額です。
この療養給付費は、現役世代からの支援と国や県、市が負担しています。

財源内訳	国		主な経費	後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金	3億 4,440万円
	県				
	市債				
	市	3億 4,440万円			
他					

湧 多世代の学び合いで 生きる力が湧きでるまち (ひとづくり、文化)

【新規】給食センター整備事業

1億 9,929万円

教育総務課
学校給食センター



新しい学校給食センターの整備に係る経費です。新センターでは、安全性向上を目指して【ドライシステム】、【オール電化】、【適切な空調管理】、【食物アレルギー対応専用調理室】などさまざまな取り組みが実施されます。市内全小中学校の給食が作られます。

財源内訳	国		主な経費	各小中学校給食搬入口改修工事	9,915万円
	県			学校給食用備品	6,300万円
	市債	1億 1,690万円		家具類	730万円
	市	8,239万円		食育事業用備品	120万円
他		電化製品	100万円		

給食センター運営経費

1億 5,427万円

教育総務課
学校給食センター



給食センターにおいて、市内の小中学校に給食を提供するための経費です。

財源内訳	国		主な経費	給食用原材料	1億 105万円
	県			賃金	2,417万円
	市債			光熱水費	1,478万円
	市	5,324万円		事業用消耗品	400万円
他	1億 103万円	下水道使用料	270万円		

小学校一般経費

1億 289万円

教育総務課



小学校の運営に係る経費です。

財源内訳	国		主な経費	臨時職員賃金(講師・ALT等)	4,405万円
	県			光熱水費	1,786万円
	市債			用務員委託料	866万円
	市	1億 289万円		燃料費	619万円
他		学校嘱託医報酬	546万円		

創作の森事業

8,943万円

文化学習課



創作の森の管理運営にかかる経費です。創作の森は、四季折々に表情を変化させる自然の中で、創作活動を行う場所として整備されています。

財源内訳	国		主な経費	創作の森管理委託料	7,938万円
	県			(財)金津創作の森財団運営補助金	1,000万円
	市債			建物災害保険料	5万円
	市	8,791万円			
他	152万円				

公民館施設管理経費

7,666万円

文化学習課



各公民館施設の維持管理に係る経費です。

財源内訳	国		主な経費	臨時職員賃金	1,982万円
	県			地区公民館長報酬	1,440万円
	市債			公民館清掃管理委託料	790万円
	市	7,532万円		光熱水費	697万円
他	134万円	土地借上料	520万円		

結 生活・産業基盤のきずなを 結び深めるまち (生活基盤、情報、防災)

公共下水道事業会計負担金・補助金 7億 1,139万円 上下水道課



雨水処理などにかかる経費を一般会計でも負担するための負担金・補助金です。

財源内訳	国	2億 2,500万円	主な経費	公共下水道事業会計負担金	3億 7,301万円
	県			公共下水道事業会計補助金	3億 3,838万円
	市債				
	市	4億 8,639万円			
	他				

嶺北消防組合負担金 4億 8,285万円 総務課



嶺北消防組合の運営に係る市負担金です。今年度より新消防庁舎で業務が行われます。
 【新消防庁舎の概要】
 住所 あわら市花乃杜五丁目2番3号
 敷地面積 6,289 m²

財源内訳	国		主な経費	共通的経費	4億 1,214万円
	県			特別的経費	7,071万円
	市債				
	市	4億 8,285万円			
	他				

水道事業会計負担金・補助金 1億 4,790万円 上下水道課



安全・安心な水を供給するため、水道事業収益的収支において不足する収入分を一般会計で補てんする補助金等です。

財源内訳	国		主な経費	水道事業会計補助金	1億 3,750万円
	県			簡易水道建設改良負担金	1,028万円
	市債			芦原温泉財産区水道児童手当	12万円
	市	1億 4,790万円			
	他				

公営住宅長寿命化事業 1億 9万円 建設課



公営住宅の予防保全的な維持管理や耐久性向上に資する改善の計画的な実施により長寿命化を図り、ライフサイクルコストの縮減につなげます。

財源内訳	国	4,997万円	主な経費	馬場第二団地第1棟内部改修工事	8,000万円
	県			稲越鉄筋、北金津団地自転車小屋改修工	300万円
	市債	4,620万円		災害団地、稲越団地、国影団地解体工事	300万円
	市	143万円			
	他	249万円			

道路改良工事 8,160万円 建設課



市道の拡幅改良・側溝整備・舗装工事を行い交通環境の改善を図るための経費です。

財源内訳	国		主な経費	市道改良工事一般分	5,000万円
	県			道路冠水対策工事(道路側溝改修)	1,500万円
	市債	7,420万円		市道220号線道路拡幅工事	1,320万円
	市	740万円			
	他				

裕 にぎわいや活力の連携で 裕福を生み出すまち (産業)

商工振興経費

1億 756万円 観光商工課



市内中小企業の経営の安定・振興発展を図るための事業に係る経費です。

財源内訳	国		主な経費	中小企業振興資金預託金	1億円
	県			中小企業振興資金利子補給金	354万円
	市債			金津祭本陣コンクール賞金等	141万円
	市	622万円		工場用地借上料	134万円
	他	1億 134万円		マル経制度利子補給金	125万円

土地改良等整備事業

9,134万円 農林水産課



土地改良等整備事業に対して支援等を行うことにより、基盤整備を促進し、農業振興を図るための経費です。

財源内訳	国		主な事業	農道保全対策事業負担金	3,485万円
	県			県営かんがい排水事業負担金	2,048万円
	市債	6,240万円		経営体育成基盤整備事業負担金	1,045万円
	市	2,880万円		坂井北部土地改良区事務所運営補助:	687万円
	他	14万円		土地改良事業償還金補助金	612万円

労働諸費経費

7,647万円 観光商工課



労働者の雇用安定と福祉向上を図るため、借入金利の補給や就職困難者の通勤補助等を行います。

財源内訳	国		主な経費	市民生活安定資金預託金	6,500万円
	県			県労働者信用基金協会預託金	770万円
	市債			勤労者住宅資金利子補給金	347万円
	市	377万円		就職困難者等雇用補助金	30万円
	他	7,270万円			

農地・水保全管理支払交付金事業

4,622万円 農林水産課



農地・水保全管理支払交付金事業は、共同活動分と向上活動分に分かれています。共同活動負担金は、地区で行う農地にかかる草刈りや泥上げなどに対し農地面積に応じて支援します。また、向上活動負担金は、水路、路肩、溜池の補修や農道補修など農業用施設を改良し、長寿命化を図る活動に対し農地面積に応じて支援します。

財源内訳	国		主な経費	向上活動負担金	2,418万円
	県	20万円		共同活動負担金	2,184万円
	市債			事業用消耗品	15万円
	市	4,602万円		郵便料	5万円
	他				

商工会経費

1,850万円 観光商工課



事業者を対象としたさまざまな支援事業を通して、地域社会に貢献する商工会の活動に補助し、事業者の経営の安定化、地域商工業の活性化推進を図ります。

財源内訳	国		主な経費	商工会運営事業補助金	1,600万円
	県			商工フェスティバル事業補助金	250万円
	市債				
	市	1,850万円			
	他				

遊 リラックスと創造がリンクする 遊び心いっぱいのまち (交流)

観光推進事業

5,060万円

観光商工課



観光施策の推進及び魅力発信に関する様々な事業を行います。

財源内訳	国		主な経費	観光事業補助金	1,785万円
	県	434万円		学生合宿誘致事業補助金	1,300万円
	市債			魅力発信事業委託料	635万円
	市	4,327万円		伝統行事保存事業補助金	432万円
	他	299万円		観光地周遊バス実証化事業負担金	370万円

【新規】 温泉情緒あふれる華やぎのまちづくり事業

4,900万円

政策課



平成27年3月の北陸新幹線金沢駅開業を前に、芦原温泉街の修景整備をはじめとするまちなみ整備を行うことにより、福井県随一の温泉宿泊拠点にふさわしい温泉情緒と華やぎにあふれる魅力的な観光地づくりを進めます。

財源内訳	国	1,900万円	主な経費	実施設計委託料	4,800万円
	県	1,860万円		まちづくり推進会議運営委託料	100万円
	市債				
	市	1,140万円			

セントピアあわら管理経費

4,033万円

観光商工課



温泉文化施設であるセントピアあわらの運営・管理事業です。

財源内訳	国		主な経費	セントピアあわら管理委託料	3,920万円
	県			土地借上料	108万円
	市債			建物災害共済保険料	5万円
	市	4,033万円			

国際交流派遣事業

795万円

教育総務課



中学校の生徒が「金津中学校国際交流派遣団」「あわら市日中友好親善少年使節団」の団員としてアメリカ・中国を訪問します。

財源内訳	国		主な経費	国際交流派遣事業委託料	788万円
	県			事業用消耗品	7万円
	市債				
	市	366万円			

観光まちなみ魅力アップ事業

360万円

観光商工課



フラワータワーやハンギングバスケットの設置・管理等により駅周辺の賑わいを創出し、観光客がまちなか等を周遊する仕組みを構築します。

財源内訳	国		主な経費	更新用花苗等	149万円
	県	180万円		プランター他	98万円
	市債			花のまちづくり講師謝礼	40万円
	市	180万円		講座・コンテスト等	30万円
	他			視察バス借上料	20万円

融

多様な主体が融け合う ともに育むまち (まちづくり、行財政)

福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金(電算共同利用分)

1億 1,378万円

政策課



住民情報や税、福祉関係などの業務では、坂井市や永平寺町と電算システムを共同利用しています。そのシステムを利用するためのあわら市の負担金です。

財源内訳	国		主な経費	福井坂井地区広域市町村圏事務組合負担金 (電算共同利用分)	1億 1,378万円
	県				
	市債				
	市	1億 1,378万円			
他					

区長会経費

3,017万円

総務課



行政連絡員報酬、各地区区長会連絡協議会経費など自治振興に係る経費です。

財源内訳	国		主な経費	行例連絡員報酬 集会施設整備事業補助金 地区区長会活動事業補助金 区長会賄 掲示板等設置事業補助金	1,844万円 829万円 262万円 70万円 10万円
	県	500万円			
	市債				
	市	2,517万円			
他					

【新規】埋蔵文化財センター解体工事

2,500万円

監理課



金津本陣 IKOSSAへ移転することに伴い、老朽化した旧埋蔵文化財センターの解体を行います。

財源内訳	国		主な経費	埋蔵文化財センター解体工事	2,500万円
	県				
	市債				
	市	2,500万円			
他					

行政チャンネル番組制作委託料

1,730万円

政策課



市の行政チャンネルの番組制作(収録・編集)に係る経費です。

財源内訳	国		主な経費	行政チャンネル番組制作委託料	1,730万円
	県				
	市債				
	市	1,730万円			
他					

【新規】市政施行10周年記念事業

300万円

政策課



あわら市は平成26年3月1日に市政施行10周年を迎えます。これを記念しシンポジウムを開催するほか、関連事業として、25年10月頃にNHKラジオの公開番組収録を招致します。

財源内訳	国		主な経費	市制施行10周年記念式典事業費 NHKラジオ「真打ち競演」開催経費	270万円 30万円
	県				
	市債				
	市	30万円			
他	270万円				

5周年記念式典(平成21年3月1日)